

令和3年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和3年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

| 都道府県 | 市町村 | 事業実施主体名 | 事業実施段階 | | | 評価 | 評価コメント |
|------|-----|-------------|--------|----|----|----|---|
| | | | R2 | R3 | R4 | | |
| 熊本県 | 水上村 | 水上村山村活性化協議会 | ● | ● | ○ | A | 2年度の調査を基に委託業務によりシカ肉を使用した新商品開発4品、(株)みずかみ独自開発の新商品開発1品については、目標値を大きく上回る実績、また、販売額についても(株)みずかみのジビエ関連商品の販売額が目標値を大きく上回る実績として判断する。また、普及促進ツールについては、制作後の活用方法について今後検討し、有意義な活用を願いたい。本年度開発した新商品5品の販売や普及促進ツールの活用には、JAとしてもできる範囲で助言等を行いたい。 |

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○●●交付対象年度(計画) ●●●交付対象年度(実施済) □●●目標年度(計画) ■●●目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A●●優良 B●●良好 C●●低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者であるJAくま上営農センター長 椎葉敏郎氏から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

球磨地域農業協同組合 上営農センター長 椎葉敏郎

【意見聴取の概要】

JAくま上営農センターにおいて、令和3年度の主な事業(加工試作品の作成、特産物の販売促進、ジビエ普及促進ツールの制作など)の実績及び令和4年度の事業計画を説明。ジビエは一般的には抵抗感がまだ根強いと考えられることや、値段が高いイメージがあるため、それを払拭するような販売戦略を期待したい。